

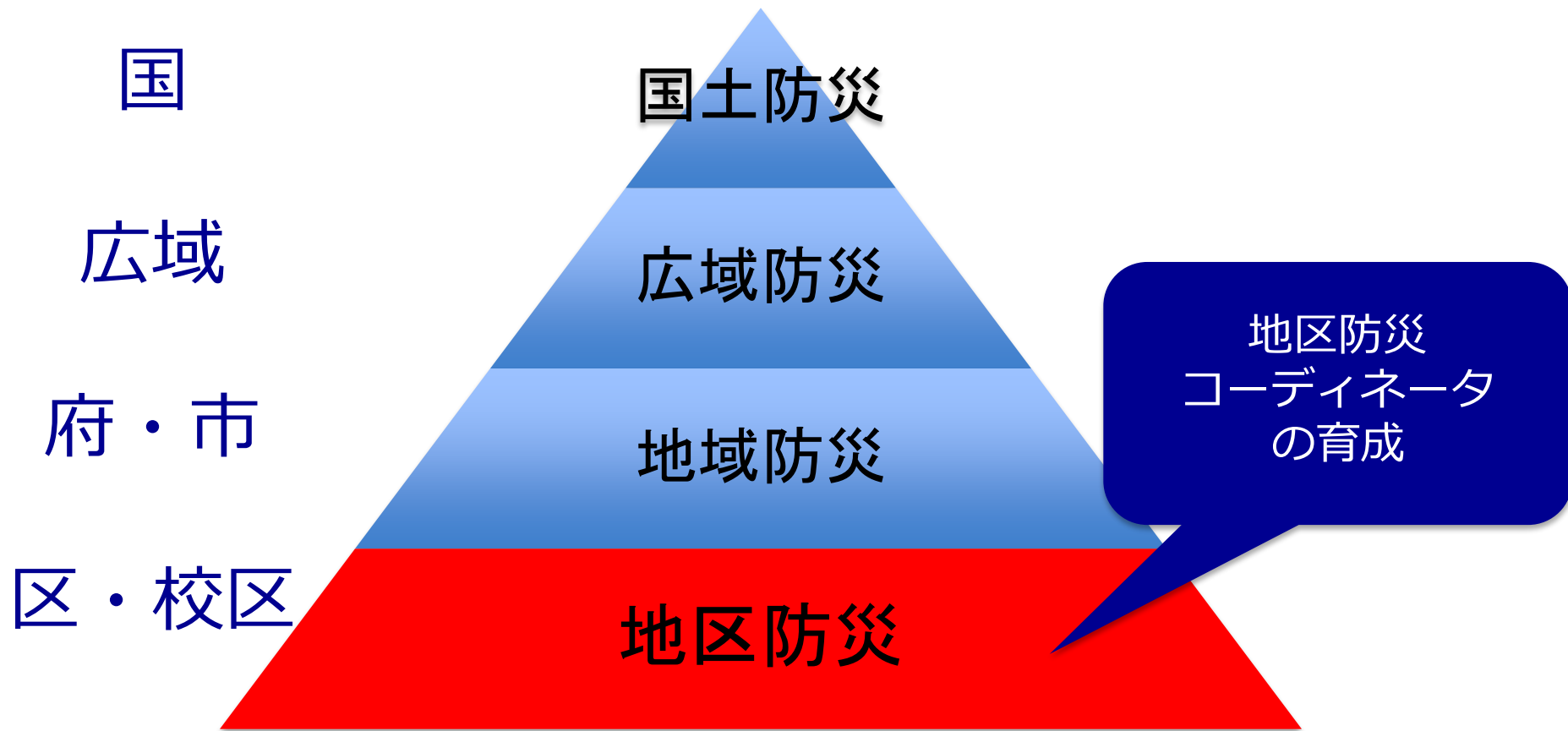
大阪市立大学 都市防災教育研究センター 設立について

大阪市立大学都市防災研究プロジェクト（ODRP）
平成27年2月

平成27年3月1日設立予定



わが国の防災施策の新展開



災害対策基本法の改正（H25） >> 地区防災計画ガイドライン（H26）

都市防災教育研究センターの目的

1. 災害および都市大阪の調査研究を通して「都市科学」研究の進展を図る。
2. 防災教育、防災研究および被災地支援を「全学的な文理融合組織」で推進する。
3. 最新の災害研究、情報技術、都市科学に基づく「災害知の社会実装」を推進する。
4. 自助・共助による都市防災の仕組みとして「コミュニティ防災システム」を構築し、その教育研究拠点を形成する。

都市大阪における災害と対策

2013/9/13/MORI



■デルタ地域に発達した大都市

- ゼロメートル地域に138万人が居住
- 避難場所としての高台の不足
- 南海トラフ巨大地震による死者最大13万人

■地理的脆弱性

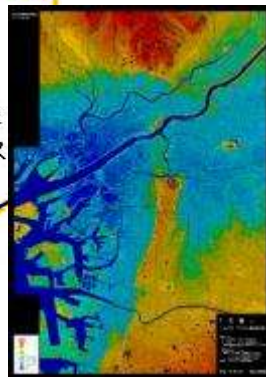
- ゼロメートル地域居住人口(国内2位)
- 木造家屋密集地域面積(国内1位)
- 地下街面積(国内1位)

■社会的脆弱性

- 高齢者・障害者・外国人など災害弱者が居住
- 災害時要援護者把握率(主要都市最低)
- 生活保護受給世帯数(国内1位)

大阪市の被災歴

- 室戸台風(1934): 49km²が水没・死者約1,000人
- ジェーン台風(1950): 56km²が水没
- 第2室戸台風(1961): 31km²が水没



自助・共助によるコミュニティ防災の仕組み

①災害リスク WebGIS と
デジタルサイネージ
の開発

②コミュニティ防災リーダー育成プログラムの開発

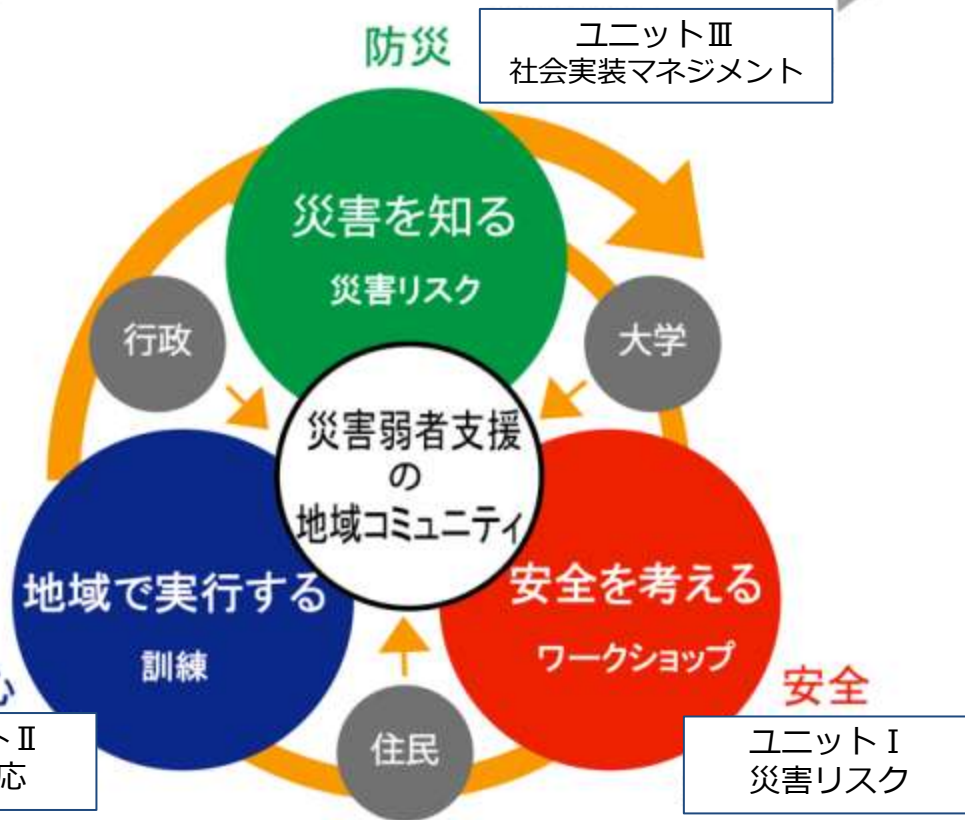
③フォーラムと出版
をとおした第三者評価



災害リスク WebGIS



暮らし・防災情報
デジタルサイネージ



地域防災フォーラム



地域防災読本

地区ごとの特性・事情や地理的特徴などを踏まえ、個別の地区防災ニーズに応じていく。

都市防災教育研究センターの活動

1. コミュニティ防災協議会

コミュニティ防災のプラットフォームとして協議会を組織し、運営する。
コミュニティの防災力を評価し、人材や拠点の認証を行う。

2. コミュニティ防災教室

地区防災計画や防災拠点整備に対応できる防災リーダーやプランナーなどの人材を育成する。
住民主体の確かな防災力を育成するための教育研修システムを開発・実践する。

3. コミュニティ防災システム

リスク評価の高精度化と災害対応の標準化にもとづく災害知を社会に実装する。

4. 防災ミュージアム

災害知を継承するため、災害データベースや防災教育教材を収集し展示する。

5. 防災イベント

フォーラム・シンポジウム・国際会議などを通して、センターの活動成果を社会に還元する。

1. コミュニティ防災協議会の活動

都市防災教育研究センター

コミュニティ防災協議会

- ① 防災研究
- ② 防災教育
- ③ 地域貢献

成果還元

ニーズ把握

- ① コミュニティ防災活動の啓蒙、情報発信
- ② [拠点]いのちラボ・[人材]コミュニティ防災リーダーの認証
- ③ ステークホルダー評価

おもな協議会メンバー（H26現在）

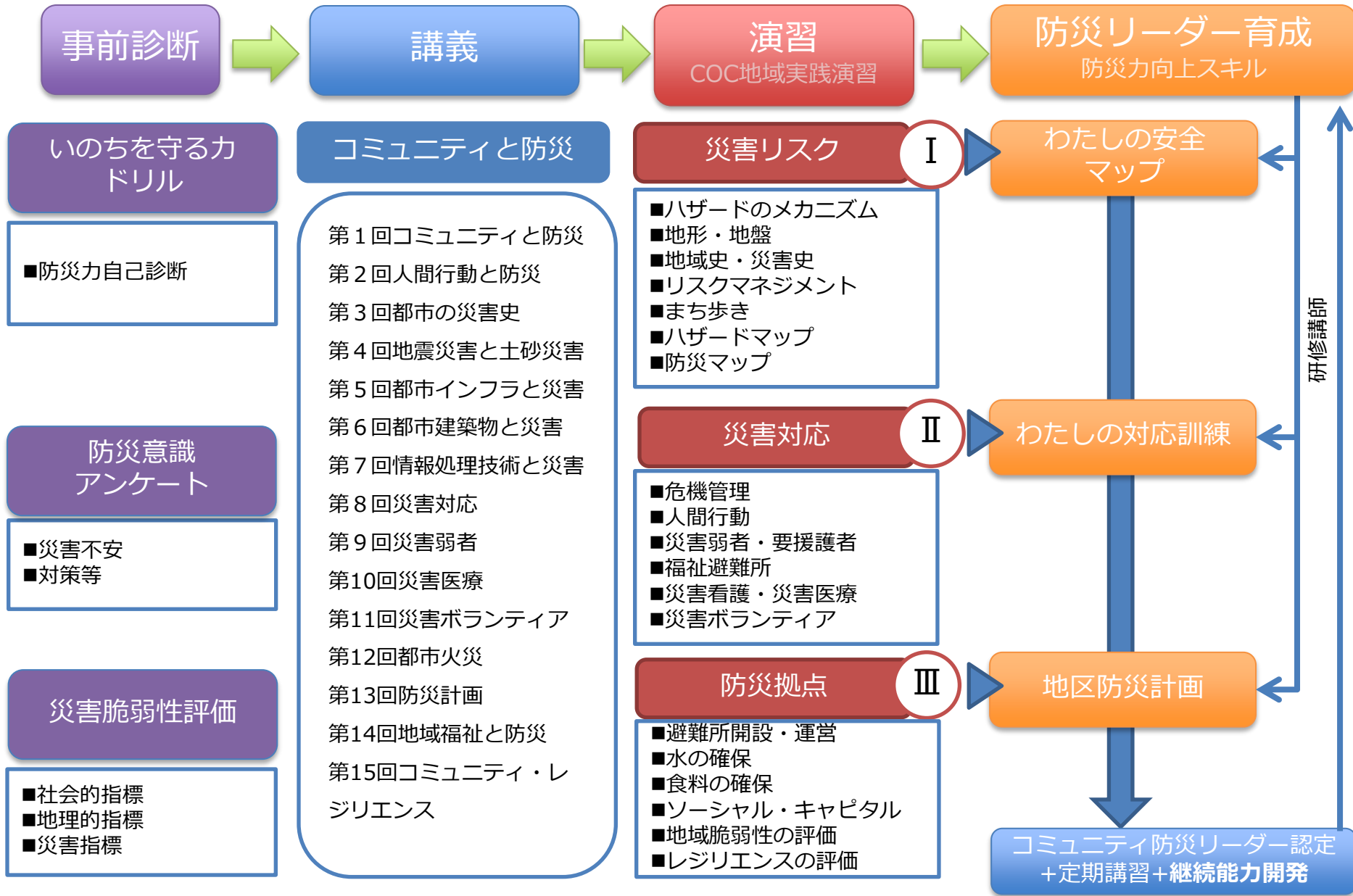
会長 宮野道雄
副会長 森一彦 幹事 生田英輔

- 住之江区、住吉区、西成区
- 大空小学校、鶴見橋中学校
- 住之江区・住吉区・西成区社会福祉協議会
- 住之江・住吉・西成消防署
- 住之江・住吉・西成警察署
- 住吉区社会福祉施設連絡会、住吉区医師会
- 大阪府危機管理室、大阪市危機管理室
- 大阪管区气象台



25年度認証
大阪市立鶴見橋中学校「子ども防災プロジェクトチーム」

2. 防災教室：コミュニティ防災リーダー育成プログラム



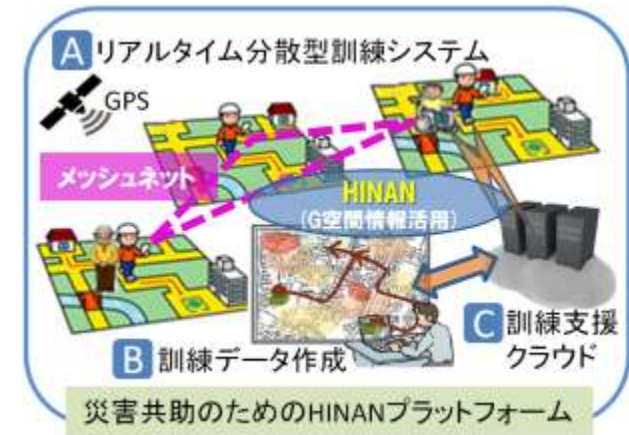
3. コミュニティ防災システム開発

ユニットⅠ 災害リスク：リスク評価の高精度化

- ＞ 被災メカニズムの高精度解析
- ＞ リスク点検インターフェース開発

ユニットⅡ 災害対応：災害対応の標準化

- ＞ コミュニティ災害対応力の向上
- ＞ 災害時避難誘導のための社会インフラ整備

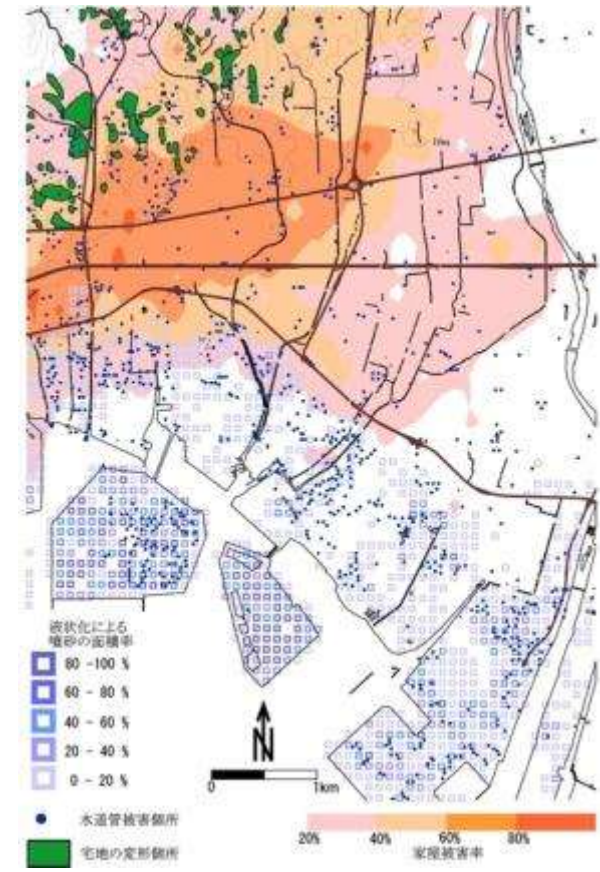
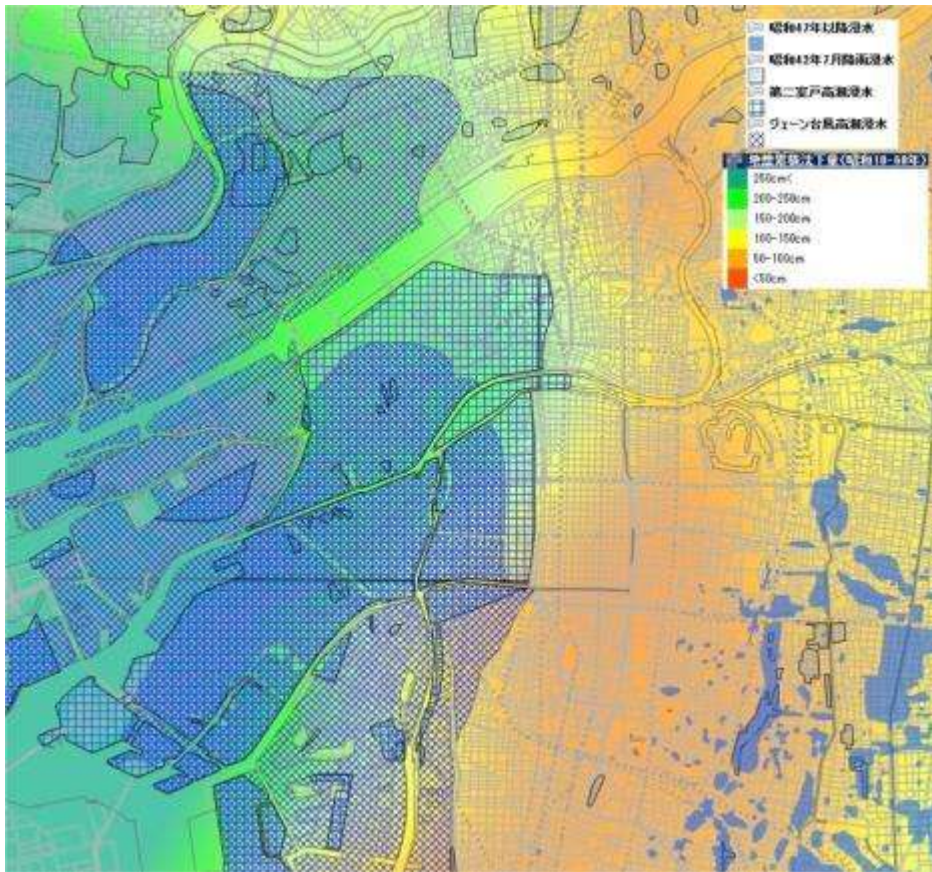


ユニットⅢ 社会実装マネジメント：災害知の社会実装

- ＞ 防災活動の効果測定指標開発
- ＞ コミュニティ防災の啓発・認証
- ＞ コミュニティ防災計画・拠点整備（大学、小中学校）

4. 防災ミュージアム

都市大阪の災害データベースや防災教育教材を収集、展示する。



過去の災害履歴として水害・地盤沈下・地震の被害分布の例

5. 防災イベント

- **シンポジウム（年1回）**
 - 都市防災に関わる研究シンポジウム
- **フォーラム（年1回）**
 - コミュニティ防災に関わる知見を地域社会に還元
 - 基調講演、年次報告、パネルディスカッション、コミュニティ劇団など
- **出張講義、公開講座、イベント**
 - 小中学校、市民/専門家向け講座、区民まつり等



南部6区：住之江・住吉・西成+阿倍野・東住吉・平野にて展開

